

# ウェブ会議の開催

## J Aしずない青年部ウェブ会議に参加

新型コロナウイルス感染症の拡大により、4月には全国緊急事態宣言が発令され、札幌市などの都市部では会社への時差出勤やテレワークでの対応などの積極的な推進を求められていたところです。

その後、緊急事態宣言が解除され、在宅勤務から会社での勤務へ切り替える企業、そのまま在宅勤務を継続する企業、対応が様々となっています。

そのような状況の中で当JAグループも同様ですが、様々な団体の総会が書面での議決となり、また各種イベントが中止、各団体、組織の会議も中止となる中、日胆地区青年部長・事務局合同会議がウェブで開催され、当JA青年部長である福岡駿弥さんが参加されました。

福岡部長は当JAの会議室でスタンバイし、他の参加者については所属JAや、自宅など様々で、会議状況は接続の不具合により当初予定していた「Live on」アプリの他、急遽「ZOOM」という別のアプリを併用していました。

内容としては全道JA青年部大会や研修大会などの大規模なイベントに関してはすべて中止、動画コンテンツについては広報事業の一環として人数制限を実施し開催する方針であることが確認されました。



ウェブ会議での様子



そして、令和2年度 道南・後志・日胆・石狩地区合同婚活イベントにつきましては、参加希望者が日胆地区で8名、他の地区を合わせると50名程度の申し込みがあったようですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため対面不可及2メートルの間隔をあけての婚活事業となることと、今年度の開催は難しいのではないかと意見もあり、9月頃に開催される日高地区、胆振地区での個別地区会議にて再度協議されます。

今回のウェブ会議に参加した感想として福岡部長は「日胆地区青年部長会議は、全道青年部長会議での決定事項を報告する面が強く、協議事項自体は少ないことが多いので、今回のようにウェブでの開催だと負担が少なく非常にありがたいですが、協議事項の多い会議だとはやはり集まって行ったほうがスムーズに進むように感じます。」とのことでした。